

寺子屋運動生徒会挙げ支援

書き損じはがき 海星学院に寄贈

室蘭・桜蘭中



室蘭市桜蘭中学校生徒会(森亮太会長)は14日、校内で集めた書き損じはがき200枚を、海星学院高校生徒会(大中一弘会長)に贈った。はがきは1枚45円に換算し、カンボジアの教育支援に充てられる。

桜蘭中は毎朝行っている「あいさつ運動」で、はがきの回収箱を生徒玄関に設置した。生徒会の役員3人は「今後も継続して活動し、200枚以上集めたい」と大中会長に手渡した。これに対し、海星の菅野麻由里副会長は「今回の支援をきっかけに両校の関係を深めたい」と取り組みに感謝し

書き損じはがきを海星学院高校の生徒会に手渡す
桜蘭中学生会役員(右3人)

ていた。

海星は、書き損じや未使用のはがきを集め、発展途上国の教育支援に活用する世界寺子屋運動(日本ユネスコ協会連盟主催)に参加している。

(池田勇人)